

上菅田地区まちづくり協議会・活動計画書

(2023年～2029年 [令和5～10年度])

[活動方針]

上菅田地区まちづくり協議会は、安全・安心をベースに、会員相互が協力し、子どもから大人まで、全ての住民が快適な生活ができる町を創造することを目標に「住んで安心、暮らして安全、生き生き暮らす上菅田」をスローガンに掲げ、まちづくりプランを策定しました。

引き続き上菅田まちづくり協議会が主体となり、連合自治会をはじめ関係協力団体や周辺の大規模団地、事業者等の連携・協力を図りながら、まちづくりプランの実現に向けて取り組んでいきます。

[活動内容]

	「住んで安心、暮らして安全、生き生き暮らす、上菅田」まちづくりプランの実践
令和	(1) 歩行者空間の安全性の向上
5年度	■ 県道109号青砥上星川 ・ 歩道拡幅に向けた関係者との話し合いを進め、土木事務所との情報交換
6年度	を行い、引き続き関係機関との話し合いを持ちながら部分的なものを含めて改善できるように活動をしていく。
7年度	■ スクールゾーン変更に伴い、通学路の安全を見守り、危険個所の点検整備
8年度	を行い引き続き、上菅田笹の丘小学校スクールゾーン対策協議会と協議・協働を推進していく。
9年度	■ 笹山団地建替えに伴う上菅田地区まちづくり協議会の要望と関連した歩行者空間の安全性をはかっていく。
10年度	(2) 交通部会 ■ 事業者による送迎サービスのルート変更や増設に関する話し合いを実施 ■ 公共交通機関との話し合いを実施 ■ 交通部会定例会を踏まえ、上菅田地区まちづくり協議会に意見を反映し横浜市地域交通サポート事業、タクシーを活用した取り組み推進していく。
	(3) 緑・環境分科会 ■ 横浜みどりアップ計画（民有地緑化事業）に基づきEブロック（沿道面プランター花の植栽）を推進していき、実施済の計画地の維持管理を行う。 ■ 水辺の整備・まちなみ美化・緑環境の保全と活用を継続活動していく。

